

# 上尾歴史散歩

275

市制施行55周年特別企画

## 上尾サイクル紀行 ①

平塚から上平方面へ

「上尾サイクルマップ」で訪ねる郷土の歴史



少林寺の山門

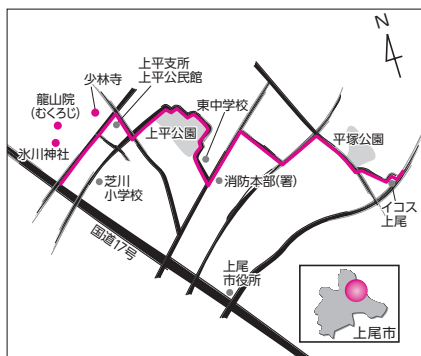
サイクルリングコースは、県道上尾蓮田線の小室無線入口交差点を過ぎて上尾市に入り、イコス上尾の裏を抜け、県道さいたま菖蒲線に出て右折する。平塚公園、密蔵院を過ぎて平塚北の信号を左折、次の上尾宿の信号を右折、そして平塚団地入口の信号を左折、市立東中学校を過ぎ、上平公園南口の信号を右折すると市民球場が見えてくる。球場と上平公園の東側外周を回り次の交差点を右折すると県道上尾久喜線に出る。左折すると右側に少林寺山門修復の碑がある。

を持つ四脚門という形式の門である。柱は丈が高く、太さの割にスマートに見え、2本の本柱は屋根裏の棟まで高く伸びている。柱の形状は、上部の梁に当たる部分と、下部のそばん玉のような礎盤に当たる部分が丸く作られる。柱である。柱の上部の梁に当たる所も椽である。現在の西門前の地名はこの寺に由来するといわれる。

コースから外れるが、県道上尾久喜線を西に国道十七号方向に進んで、西門前歩道橋手前を右折してしばらく行くと、上の氷川神社がある。

明治二十二(1889)年に、旧上村、南村、久保村、門前村、須ヶ谷村、菅谷村、平塚村が合併して出来た上平村の中で一番大きな神社がこの上の氷川神社であった。現在の氷川神社は南側から花崗岩の神明鳥居、左右の幟立、朱塗りの稚児鳥居を持つ両部鳥居、拜殿、本殿が配置される立派な神社である。広大な林の境内は取材で訪れた時は落ち葉も掃かれており、静かなたがずまいだった。

東側の鳥居をくぐって出た近くにある、真言宗の龍山院には、市指定天然記念物のむ



くろじの木がある。むくろじは6月ごろに淡緑色の五弁の小花を咲かせ、球状の実を付ける。その果皮はサポニンという成分を含んでいて、昔は洗濯などに用いられたそう。また、その種子は丸く黒く羽子のタマに使用されると知り、なんとなく親近感を覚えた。

次号は氷川神社境内で目にした上平第二土地改良区記念碑にある芝川上流域を訪ねるところからスタートしたい。(ぐるっとサイクルリング同好会・川島一郎)



龍山院境内のむくろじ



アッピーを探そう!

右のアッピーが登場するのは? ページ



【賞品】 正解者の中から抽選で5人に、粗品を差し上げます。

【応募方法】 はがきかメールにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、『広報あげお』の感想を記入して、2月20日(木)まで(必着)に上尾市広報課「わくわくクイズ係」へ。

あて先: 〒362-8501本町3-1-1  
メールアドレス: s55000@city.ageo.lg.jp

【発表】 賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。 ※正解は3月号のこのコーナーで。前号の答えは「19」でした。ご応募ありがとうございました(応募者48人)。

市の人口・世帯

(平成26年1月1日現在)

22万8,155人

男/11万3,661人

女/11万4,494人

※前月より57人増。

9万5,384世帯

◆『広報あげお』は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他、市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。  
◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」を利用してください。



本紙は、再生紙を使用しております。